

| | |
|---------------|---|
| <u>クラス :</u> | Grammar in Use で目指す 弱点の克服と実践英語の深化 EGrM-30H |
| <u>曜日 :</u> | Wednesday ハイブリッド授業 |
| <u>時間 :</u> | 11 :00-12 :50 |
| <u>レベル :</u> | 中級 |
| <u>講師 :</u> | Ms.大石美幸 |
| <u>目的 :</u> | <p>英文法学習書のバイブル、<i>Grammar in Use</i> (Cambridge University Press) の最新版(第5版)を用い、英文法の全箇所をくまなく丁寧に学びます。</p> <p>苦手箇所を一つずつ無くし、自信に変えていただきたいと思います。</p> |
| <u>授業内容 :</u> | <p><i>English Grammar in Use</i>, 5th edition ; Cambridge University Press を使い、章ごとに割り振られた全文法項目（動詞の時制、法助動詞、仮定法、態、可算不可算名詞、冠詞、限定詞、関係節、形容詞・副詞、接続詞・前置詞、句動詞など）を履修します。</p> <p>理屈だけに終わらぬよう、豊富な練習問題で「基本となるかたちと音の学習」を重ねて身に付けていきます。実践(リスニングとスピーキング)にも応用できるよう、発音、語彙・表現、英語の思考背景などにも留意し、学びを進めていきます。</p> |
| <u>教材 :</u> | <p><i>English Grammar in Use</i>, 5th edition ; Cambridge University Press (春の続きから)</p> |
| <u>備考 :</u> | <p>関係節（関係代名詞・関係副詞を使った文中節）を扱います。日本語にはない構造なので、苦手ととらえる学習者の多い箇所ですが、文全体の中でどういう役割を担っているかという点でおさえます。いよいよ、英文法の各箇所を構造の中でとらえ、使う段階に移行していきます。</p> <p>ハイブリッド授業：オンラインでも参加できます。 今期から授業時間は変更になりました。</p> |